

CIOをトップとする全庁的なIT化推進体制を整備します。

*CIO (Chief Information Officer) とは、情報施策全般を統括する「最高情報統括責任者」

1 課題と目的

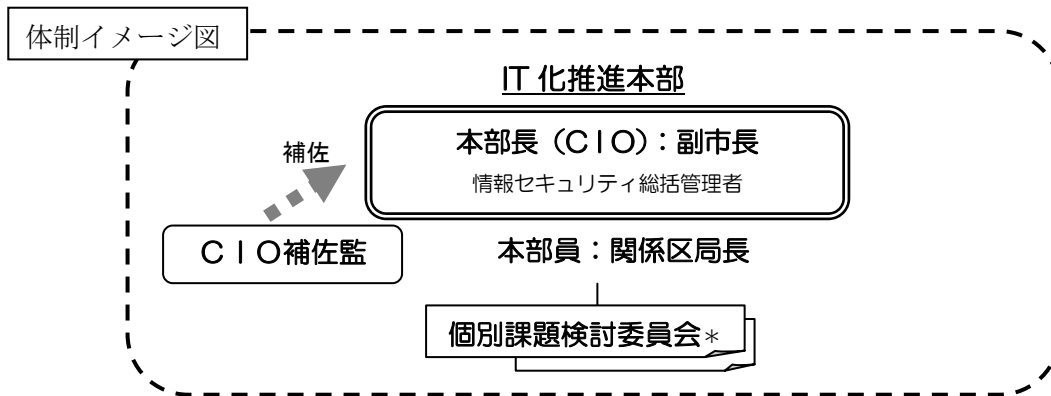
本市では、これまで様々なシステムを整備してきましたが、これらの情報資産を無駄なく最大限に活用し、適切な費用対効果を実現するとともに、市民サービスのさらなる向上を図る必要があります。

これらを実現するために、総合的な調整力を持つCIOを中心に、外部登用によるCIO補佐監と関係区局長を加えたIT化推進本部を設置し、組織の壁を越えた検討・取組みにより、電子市役所の推進を確実かつ効果的に図っていきます。

第1回本部会議を9月20日に開催します！

2 全庁的体制整備の概要

CIO	全庁的視点からの総合調整力をもつCIOを設置し、阿部副市長が就任します。また、情報セキュリティ総括管理者をCIOが兼務することとし、情報セキュリティについて、一体的な連携を図ります。
CIO補佐監	計画推進に係る問題点の抽出や課題解決の方向性に関する助言を行うなど、CIOを補佐するため、CIO補佐監を設置し、情報セキュリティ大学院大学教授、 ^{うちだかつや} 内田勝也氏が就任します。
IT化推進本部	統括的な意思決定機関として、本部長(CIO)、CIO補佐監、副本部長(行政運営調整局長)及び企業局を含む関係区局長の10名からなる「IT化推進本部」を設置し、計画の推進母体とします。



* 個別課題検討委員会：本部決定に基づき、具体的な個別テーマを検討する委員会

3 体制整備による効果と今後の取組

体制整備により、

- (1) 全庁的総合調整機能の強化
- (2) 電子市役所推進計画を含めたIT施策実現のスピードアップ
- (3) 日々進化する最新IT技術・情報の活用等 —— を目指します。

これにより、「情報資産の無駄のない最大限の活用」とともに、「市民サービスの向上」や「情報セキュリティの充実・強化」等を図っていきます。